

リーディングDXスクール事業【GIGA×指導の工夫・改善】

山梨市立山梨南中学校（山梨県）

【GIGA×指導の工夫・改善】 国語科における個別指導

《今日の授業の流れ》

- ①単元目標の確認
- ②目標を分解し、どのように議論していけばよいか班ごと考える
- ③それぞれの班で考えたことを共有し、単元目標を再確認する
- ④目標達成に向けて意識したことや具体的な行動をスプレッドシートに入力する

3

提出済み

26

割り当て済み

「互いの立場や考えを尊重する」とは具体的にどんな行動？

(このデキストツールをコピーして使うこと)

相手の意見に興味を持つ

自分の意見と相手の意見を大切に認め合うこと

意見を大切にすること

お互いが相手のこと立場を考えて意見を消し合わずに2つの意見でより良いものを作ること

相手の意見と自分の意見をキャッチボールし照らし合わせ、お互いの意見を大事にすること

意見を否定しないこと

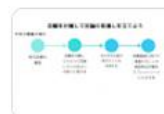
相手の状況などを理解し納得し合う

互いの意見を、認め合うこと



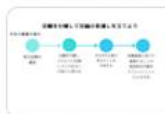
立場を尊重して話し合おう...

Google スライド



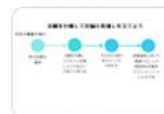
立場を尊重して話し合おう...

Google スライド



立場を尊重して話し合おう...

Google スライド



立場を尊重して話し合おう...

Google スライド

<考察>

教員がGoogleクラスルームで本時の内容を提示し、生徒に資料を配布した。班員でスライドを共有し意見を出し合うことで、他者参照しながら自分の意見をまとめた。その後、生徒は討議意見を個人で考え、クラウドで共有することで、教員が一人ひとりの意見に対してアドバイスをした。それをもとに生徒は原稿を推敲し討議した。

クラウドと端末を活用することで手書きに比べて書き直しもスムーズになり、個に対するきめこまかな指導が可能となった。生徒間だけでなく、教員と生徒とのやりとりも容易になり、授業の質の向上に繋げることができた。討議の内容もグループごとクラウドで共有することで容易に各グループの見取りができ、進行が滞っているグループへの支援や、良い意見の共有も可能となった。

根拠

画による性への差別をなくするための配慮(女子のスクラップ・男女共通デザインのブレザーなど)を求めている。検討していたりする学校は全国で約60%である。(2019年 東京女子大学株式会社)

根拠

SDGsの目標5には「ジェンダー平等」が掲げられ、ジェンダーに左右されない「個の尊重」が求められている。

根拠

山梨市は2023年から「制服の選択制」を導入している



《意見と根拠を結び付ける考え》

山梨県は2023年から制服が自由に選べるようになっていて、個性も尊重できる好きなものを選べるから。

①メリハリというところをもう少し考えの中に含まれるといいね！今の[]の考えのまま行くと、反対派から「山梨市は制服選択制だからそもそもばらばらで統一感がないんじゃないか」とつつこまれてしまうかも…「集中力が高まる」という点はすごくいいから、「制服を着ることで学校に行く気持ちがつくれる→だから集中力が高まる」みたいな感じでつながれるといいかも！学校の一人というところもとてもいいね！

②「今は制服も～」のところをわかりやすく、「山梨市は2023年から制服の選択制を導入していて…」としてあげるといいね！自由ではないけれど、選択肢の中から選べるから、その中で個性を出せるという主張にもっていくとわかりやすさUP！